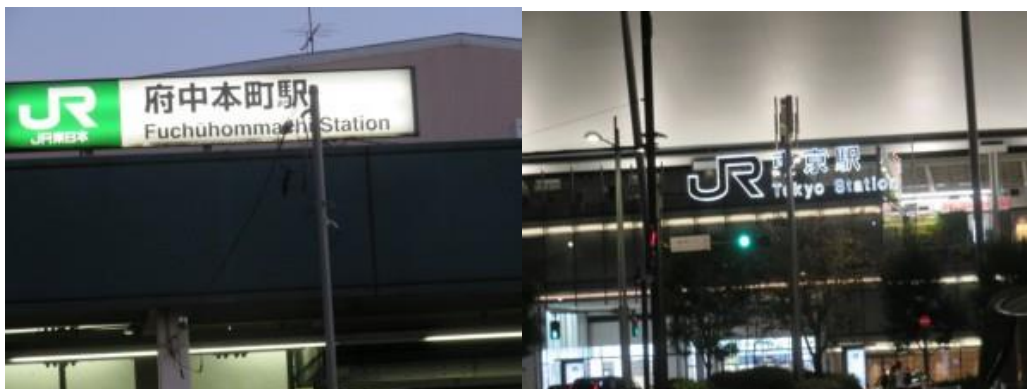


第 42 卷 PDF 読本



武蔵野線（西船橋～府中本町）

京葉線（蘇我～東京）

二俣支線（南船橋～西船橋）

高谷支線（西船橋～市川塩浜）

2024年12月24日 歩く鉄道作家 檜原 勉

<目次>

はじめに

第1章 武蔵野線（西船橋～東川口）・・・5

第2章 武蔵野線（東川口～府中本町）・・・31

第3章 京葉線（蘇我～南船橋～二俣新町）・・・・・・・・・・51

第4章 京葉線（南船橋～東京他）・・・・・・・・・・65

第5章 広義の武蔵野線（東京～府中本町）・・・・・・・・80

武蔵野線（西船橋～府中本町：71.8 km）

京葉線（蘇我～東京：43.0 km）

二俣支線（南船橋～西船橋：5.4 km）

高谷支線（西船橋～市川塩浜：5.9 km）

総営業キロ 126.1 km

はじめに

本著書はデジタル形態のシリーズもので、「こだわり鉄道つたい歩き」よる PDF 読本旅日記の手記記録です。これまでの 5 巻（うち 2 巻は書籍）については、稚内から鹿児島までの日本縦断の旅について描いたもので、お陰様で執筆が完了しました。

引き続き、第 6 巻目からは、“日本横断歩き鉄の旅”について連載しています。第 37 弾目として、山手線・南武線・総武本線・外房線などに接続する、東京都・埼玉県・千葉県を走る、武蔵野線・京葉線の旅（総営業キロ 126.1 km）について執筆させていただきました。

本作品はカッシー館にある榎原勉文庫拡充で閲覧可能です。また、国立国会図書館でご承認を得れば、通算 52 作目の著書として国立国会図書館でも閲覧できます。

(2001 年 4 月～2021 年 11 月で踏破)

こだわり鉄道つたい歩きとは、カッシー館でもご紹介している通り、九ヶ条から構成されます。

1. ウォークマンを聴きながら一人歩きを楽しむ
2. “鉄道案内人”に従って各駅を踏破する
3. メモや写真をとりながら筋書きのないドラマを楽しむ
4. 必殺仕事人の心境で歩く
5. 出発点は先憂後楽の考えに基づき決める
6. 歩く鉄道営業キロは季節を考慮して決める
7. 活動記録をとっている
8. 青春 18 きっぷを極力活用する
9. 東横インを極力活用する

<ご参考>

本著書に登場する駅舎は、“日本横断歩き鉄の旅“PDF 読本シリーズ中、カッシー館のブログに登場する「榎原勉文庫拡充」にて、次の PDF 読本からダイジェスト版でもご閲覧頂けます。

第 22 編（日本横断歩き鉄の旅）

武蔵野線・京葉線



2021年11月8日 歩く鉄道作家 榎原 勉

第1章 武蔵野線

第1節 南流山～東松戸（第72回わいわい会に対応）

平成30年12月1日（土）、快晴の中、第72回わいわい会（高松一高同窓の歩き同好会）を開催。武蔵野線の南流山駅（9時45分集合）に総勢15名の参加がある。本日のコースは、南流山～新松戸～新八柱～東松戸の営業キロ8.6kmの道中。実は単独歩きで平成13年4月14日（土）晴れの中、東松戸～新八柱～新松戸～南流山～三郷・・・～南越谷の営業キロ20.5kmを踏破済である。しかし、本日の歩く道筋は17年前の歩きの逆でかつ団体歩きのため、道筋の風景は全く異なった。



鳥居が印象的な駅：新松戸駅

本日は、福田さん、溝縁さん、木下喜久代さん、貝出さん、藤岡さん、高間さん、木下広一さん、水野さんから事前に欠席を連絡頂く。それ故、本日の参加者を予想しメモする。私は、南流山まで小田急線、千代田線、つくばエクスプレス線を乗り継いで行く。つくばエクスプレス線は第19回わいわい会（六町～秋葉原）に初乗車した時の思い出が蘇る。懐かしい限りだ。南流山駅には9時20分到着。私より先に岡本さんの姿があった。宇賀神さん、寺西さん、門口さん、大崎さん、谷本さん、初参加の安田さん、末澤さん、富田さん、植村さん、中代さん、福家（邦）さんが順次登場。そして、藤本さんが定刻前の9時40分頃登場。交通事情で福家さんが10時5分頃となる。先日の同窓会でPRしたので、2から3名位の飛び入りがあるとかもと期待したが、増員はなかった。それ故、本日の総勢は予想通り15名となった。

本日の歩きは路なき路を歩くため、最近スマホによる案内役の水野さんの欠席は大きく響くことになるが、私の地図と高架され鉄路を頼りに、何とか無事東松戸駅に辿りつくことができる。

10時7分、南流山駅で結団式後、主要な場所の到着時間は次の通り。



新松戸駅への道中

10時37分、流山鉄道の8号踏切を横切る。誤って、常磐線の北小金駅方面に進もうとするが、宇賀神さんの第六感で誤りに気付く。20分位ロスタイムがある。地元の人々の応援を得て、11時8分、赤い鳥居が印象的な新松戸駅に到着する。この駅から新八柱駅に向かう際、常磐線・武蔵野線・流鉄線の線路が複雑に絡み、武蔵野線の歩く道筋が見つからず右往左往するが、地元の人々の応援と私の長年の第六感が作動し急場を凌ぐ。11時15分、常磐線を潜る。11時26分、武蔵野線を下に鉄道の左側となる。線路に沿った高台の路地を歩く。



新八柱駅への道中

11時45分、路地を離れて一般道に出る。一般道で紅葉を楽しむ。12時、夢庵に到着。15分位の待ち時間がある。一堂に会することはできなかったが、休憩を兼ねランチにありつける。13時20分、駐車所に停車の方に、夢庵前で記念写真を撮ってもらう。21世紀の

森と広場、そして新八柱駅を目指す。13時43分、森の橋通過。14時6分、21世紀の森玄関先で記念写真。14時9分、第17回わいわい会で立ち寄った記念碑前を通過。希望者12名で紅葉の公園内で記念写真。寺西さん、福家さん、谷本さんはバスで移動。14時34分、森のささやき前を通過。14時35分、松戸の梨（21世紀の原産地）前で記念写真。新八柱駅で後発グループと離れるが、携帯で事なきを得る。15時、新八柱駅で記念写真。この駅で寺西さんと大崎さんがアップとなる。



夢庵でのランチタイム

残り13名で2.4km先の東松戸駅を目指す。新八柱駅も武蔵野線と新京成線と交差しており、誤ってみのり台駅の方向に進もうとしていたが、今度は100m位歩いた先で私が変だと気付く。駅に近づき武蔵野線を左手に歩く。10分歩いた先で後発がないことに気付き、確認を取り合い、事なきを得る。15時33分、坂道が続く。福家会長が数日前の疲れと昼間の飲酒で、100m位続く坂道は苦しそうであった。それでも何とか重い足を引きずりながら、東松戸駅から1km位のバス停まで頑張られる。富田さんと宇賀神さんをお願いして私は東松戸まで歩く。途中谷本さんの姿があった。16時23分、12名にて東松戸駅前で記念写真。安田さんと福家（邦）さんがアップ。残り、11名で駅内にあるIDEカフェDで1時間位反省会。末澤さん、藤本さん、植村さん、岡本さん、中代さんがこの店アップ。残り、福家会長、門口さん、谷本さん、富田さん、宇賀神さん、檜原の6名で駅に面した“さかなや道場”で2次会。鮪、本鮪、真鯛、カンパチの刺身盛り合わせは多少ゴウジャスさを感じた。ここで2時間位、本日の感想や今年1年の出来事などを語り合う。あっという間に過ぎ去り、解散となる。富田さんを除き、押上まで行き、そこから田園都市線を活用して家路に向かう。福家会長が渋谷駅、門口さんと宇賀神さんが宮崎平駅、谷本さんが青葉台駅で下車、終点の中央林間は私だけとなる。自宅到着は22時30分。本日の踏破キロは8.6km、万歩計は30,803であった。

武蔵野線の特徴は、駅舎の名前が東西南北または新がヘッドに来る駅舎のオンパレード。加えて、武蔵浦和のように組み合わせの駅舎が多い。これらの駅舎名が該当しないのが三

郷、吉川、新座の3駅ということを出した。また、この路線はかつては貨物列車を軸とする路線のこともあり、強風に弱いとのインプットがあった。更に、鉄道に沿った路筋が少ない。それ故、わいわい会の案内状には、「道なき道の迷路を楽しみながら、師走の東葛の風情を堪能しましょう！！」とした。過去の体験通りであった。



21 世紀の森

17年前の歩きとは逆であつたこともあり、新鮮味はあつたが、迷路また迷路、山あり谷ありの起伏の激しいコースであつたので大変であつただろう。でも、その反面パズル感覚で師走の東葛の街を堪能できたのでは・・・。

新松戸駅では、JR常磐線と流山鉄道が複雑に絡み誤った方向に進もうとしていたが、宇賀神さんの助言で誤りとわかり引き返す。また、新松戸駅（11時8分到着）から新八柱駅への道筋も常磐線が前方を遮り右往左往する場面に遭遇する。新八柱駅で長蛇の列となつたため、二つのグループとなるが、携帯電話のお蔭で解消。加えて、新八柱駅で合流する新京成線の方角に進もうとしていたが、私の第六感で100m位歩き誤りに気付き引き返す場面がある。



21 世紀の森（紅葉を背景にして）



松戸の梨前

本日の観光のメインとした「21 世紀の森」は、第 17 回わいわい会（平成 17 年 2 月 12 日（土）：新京成線：くぬぎ山～松戸）の際、来たことがあり懐かしさが込み上げてきた。当時の参加メンバー 12 名の中でわいわい道中記（50 回記念号）をひも解くと、寺西大先輩、門口さん、藤本さん、宇賀神さん、樫原の 5 名の姿があった。改めて記録の重要性を感じた一日でもあった。



南流山駅



新八柱駅



東松戸駅

昼食は15分待ち時間があつたが、また昼時間で15名が一堂には会することができなかつたが、ランチタイムに合わせてタイムリーにとれてよかつた。更に、当初の案内通り、1次反省会を東松戸駅構内のIDEカフェ（11名参加）で開催することができた。2次会は6名で駅前の「さかなや道場」で本年最初の忘年会を開催できよかつた。



IDE カフェ（1次回）

天や神のご加護を得て、またメンバーにも恵まれ、これで通算72回のわいわい会が中止や延期することなく更新できた。加えて私の鉄道つたい歩きの通算の営業キロは1万43km（活動日数494日）となった。初参加の安田さんの拡充もあり、第72回わいわい会は成功の内に終わる。感謝また感謝の一日であつた。本日ご参加の皆様、本年お世話になりました。来年も宜しくお願ひします。



反省会（2次会）：さかなや道場（乾杯！）：本日はお疲れ様



さかなや道場前

気配りの刺身盛り合わせ



刺身盛り合わせ札

東松戸駅 (19時55分)

第2節 東松戸～西船橋（第73回わいわい会に対応）



夢庵市川大野店にて

2019年3月2日（土）、快晴の中、第73回わいわい会（高松一高同窓の歩き会）を開催。私は、南林間7時27分の電車で、新宿、錦糸町、市川、西船橋と電車乗り継いで東松戸駅に向かう。東松戸駅には9時半頃到着。偶然にも宇賀神さんと同じ電車となった。既に門口さんの姿があった。順次、大崎さん、鶴巻さん、貝出さん、藤本さん、富田さん、寺西さん、末澤さん、谷本さん、福家（邦）さんと登場する。

9時45分、武蔵野線の東松戸駅に12名が集まる。その中に13年～14年振り参加の鶴巻さんや貝出さんの姿があり嬉しい限り。既に、福家さん、植村さん、岡本さん、中代さん、藤岡さん、水野さん、福田さんから欠席との連絡があった。また、小川さんは谷本さんから欠席の連絡を受ける。安田さんらが来るかもしれないと思い、9時49分まで待つことにする。結果はNGとなったが。

本日の歩きは、武蔵野線鉄道つたい歩きで、7.8kmの営業キロを東松戸～市川大野～市川法典～西船橋と駅舎立ち寄りするコース。昨年12月の南流山～東松戸の続きで、本日も路なき路を歩くコース。ただし、今回は途中鉄道が交わる境界がなく、路に迷うことなく歩ける。



東松戸駅（結団式）



市川大野駅を目指して



新堀込遺跡前、路なき路を歩く



前方に鉄道が見え安堵、市川大野駅

9時55分、東松戸駅で結団式に相当する記念写真を撮影後、市川大野駅に向かって進行する。10時6分、向新橋青年館入口から鉄道を右手にして歩く。10時11分、新堀込遺跡前を通過。少し行った先で迷いそうになるが、これまでの歩きの第六感が働き無事対処する。10時30分、市川大野霊園前を通過。10時34分、本日最初の市川大野駅に到着。桜並木がある一級河川大柏川沿いを歩く。カモやカモメ、そして亀が河川の中で春の訪れを楽しんでいるようであった。



大柏川沿いの光景



夢庵での昼食会

11時20分頃、昼食の会場となる夢庵（前回と同じチーエン店）が見えてくる。11時29分、ここで昼食（11名にて）とする。本日は前回の12月と異なり、一堂に会して食事ができ幹事としての大役が果たせホットする。ただし、宇賀神さんは音楽ファンのコンサートのため、夕方まで中抜きで残念であったが。ここで1時間余寛ぐ。ランチタイムを利用し、次回の74回わいわい会（知多半島の旅）のプラン説明や2019年度のわいわい会の日程などを発信する。

- ① 第75回わいわい会：9月21日（土）：南流山～越谷レイクタウン（9.1 km）
- ② 第76回わいわい会：11月30日（土）：越谷レイクタウン～東川口（7.1 km）
- ③ 第77回わいわい会：3月7日（土）：東川口～武蔵浦和（9.4 km）

※第77回わいわい会はコロナ禍の影響で中止



市川法典駅、二所ノ関部屋



船橋市立葛飾中学校、京成電鉄西船駅踏切

あっという間に、1時間余が過ぎ去り、市川法典駅に向かって出発する。ここからは久し振り参加頂いた貝出さん先導でのつたい歩きとなる。途中、中山競馬場が見える。また、貝出さんから美術館立ち寄りへの推奨もあるが、市川法典駅とは方向が異なるた

め中止とさせて頂く。市川法典駅への途中、“市川法典の湯”がある。13時21分市川法典駅に到着する。駅前には数台のタクシーが停車していた。



二所ノ関部屋界隈の歩き

13時34分、松が印象的な二所ノ関部屋前（藤本さんの指摘で判明）を通過。14時8分、スポーツにおいて全国大会で活躍している船橋市立葛飾中学校前を通過。京成電鉄の西船踏切を横切り、本日の終着駅の西船橋駅には14時18分到着。予定より40分位早く到着。駅前の喫茶店で一次会の反省会を試みるが、生憎一杯のため、2次会参加の宇賀神さんのアクセスも考慮し、東京方面に移動することにする。

その際どこまで移動するか、皆で協議した結果、JR秋葉原駅に決定する。残念ながら、家が遠くなるという理由から、案内役でご尽力を頂いた貝出さんがアップとなる。また、両国駅で福家（邦）さんがアップとなる。9名で秋葉原駅構内の“チェルシーマーケット”で1時間位寛ぐ。その後、昭和通りを越えた“養老乃瀧”で宇賀神さんの到着（18時頃）を待ちながら2次会の反省会（7名）を開催する。3時間余の楽しい時間であった。



西船橋駅、チェルシーマーケット

本日は、ひな祭りの前日にも関わらず、その姿は観なかった。しかし、卒寿を卒業されても元気な寺西先輩の参加や十数年振りにお会いした鶴巻さんと語る機会などがあり、充実した一日であった。門口さん!!鶴巻さんをお誘い頂き有難うございました。本

日も、「人生とは不思議なものですね」を痛感する一日でもあった。本日参加下さった皆様この場をお借りして厚く熱く御礼申し上げます。次回も宜しくお願い致します。



養老乃瀧での反省会

これで、2000年11月発足以来、一度も延期や中止することなくわいわい会が73回と更新する。天や神に感謝あるのみ。一方、私事であるが、通算の鉄道踏破営業キロは、1万57km（活動日数496日）となる。

第3節 南流山～越谷レイクタウン（第75回わいわい会に対応）

2019年9月21日（土）、高松一高関東桜紫会の歩き会である”わいわい会”を開催。本日で2000年11月の発足以来早いもので75回となり、令和の最初の節目のウォーキングにもなった。

朝起きるや否やお天気が心配になったが、天や神のご加護を得て、何とか第75回わいわい会が樹立できると確信する。昨日は天予報気の関係で門口さん、鶴巻さんから欠席の連絡を頂いた。そして、数日前にも福田さん、貝出さん、富田さん、植村さん、福家邦さん、木下さんからも欠席の連絡を。

自宅を7時前に出、南林間から代々木上原までは小田急線で、代々木上原から北千住までは千代田線で、そして北千住からはつくばエクスプレスで南流山に向かう。南流山駅には8時58分到着。駅に到着するや否や、藤岡さんから「今届きました」の連絡あり。宇賀神さん、大崎さん、末澤さん、水野さん、藤本さん、寺西さん、初参加の小山さんと順次、南流山に到着。岡本さんからはEメールで8時58分欠席の連絡を頂く。あと来るかもしれないと思い、集合時刻の9時半を過ぎたが、10分程度待つことにする。しかし、この時刻になっても来ないので、「今日は9名。宜しくお願いします」と結団式の挨拶をし、駅前で記念写真を撮影し、三郷駅に向けてスタート。



越谷レイクタウン駅前

本日の行程は、武蔵野線の南流山から三郷、新三郷、吉川美南、吉川、そして越谷レイクタウンまでの営業キロ9.1kmを、各駅舎立ち寄りながら鉄道つたい歩きする旅。吉川駅に9時半前に上記の9名が集合。新宿の反省会で谷本先輩が1名加わったので、本日の参加は10名となった。

天気予報では少し雨に逢う心配もあったが、終始曇り空の環境で、暑くもなし寒くもなしの絶好の環境下でのわいわい会を開催できる。天や神に感謝あるのみ。

本日の道中の模様は次の通り。



南流山駅、三郷駅に向けてスタート

9時40分、南流山駅で記念写真を撮影後、水野さんの道案内役に従い、暫くは鉄道の右側を歩く。「わいわいと語りながら」歩く背中を捉える。9時59分、交差点を横切る。10時7分、万歩計で596歩ある江戸川を渡る。江戸川を渡ると、千葉県流山市から埼玉県三郷市となる。江戸川を渡るや、2001年4月14日（土）、一人で歩いた東松戸～南流山（営業キロ20.5km）での懐かしい思い出が次々と湯水の如く登場して来る。10時26分、三郷駅に到着。



江戸川（橋を渡ると埼玉県）、三郷駅

10時34分～10時39分までは鉄道の左側を、それ以降は鉄道を左手に新三郷駅を目指す。2001年当時、新三郷駅は上りと下りのホームが500m位離れていた。しかし、今は整備し、上下のホームが繋がっていた。



新三郷駅への道中



武蔵野線の車両（近代化しました）、新三郷駅

11時8分、新三郷駅に到着。新三郷駅の反対側の道路にはショッピングモールがあった。しかし、鉄道の右側を歩いたため、車の多い人気のない道筋を歩くこととなった。引き続き、吉川美南駅に向かっても同じ、歩道が余りない行程を歩く。車の往来が多い狭い道路であったので、各自用心深く歩くようお願いする。11時25分、駅前霊園美南前を通過。11時34分、吉川美南駅に到着。11時38分、近大的な通路を經由し、賑やかな南口に移動し、記念写真を撮る。イオンモールの中の“サイゼリア”で11時40分～12時40分にかけてランチタイム。お蔭様でランチタイムより少し前だったので、一堂に会し、楽しいひと時を送ることができる。集合時間を30分早くしたのが功を奏した。午後の部は、鉄道の左側をキープして歩く。



吉川美南駅、ランチタイム（サイゼリア）

13時4分、美南1丁目第2公園前を通過。その先で陸橋を渡る。金箔の親ナマズ・子なまずのモニュメントがある吉川駅には13時13分到着。この駅でトイレ休憩する。その時間を利用し、鉄道の右を歩くか左を歩くかの相談が水野さんからある。



吉川駅（親なまず、子なまず）

「左側がいいのでは」と提言する。これを受け水野さんから後述にある懇切丁寧な対応をして頂く。点呼をとった際、水野さんがいないのにビックしたが。まさか、交番に問い合わせているとは。感謝感激。13時34分、中川に跨る前方に赤い水道橋（私の万歩計で413歩）が見えてくる。11時37分、15m位の階段を上った先に越谷市に向かう通路が広がっていた。中川には小舟が停泊していた。



赤い水道橋（177歩ありました）

13時43分、菜園前を通る。農家で育ちながら、野菜の名前がわからず恥ずかしい限り。末澤さんに教わりながら道筋を進む。ジャガイモ、大根、とうもろこし、サトイモ、きゅうり、ねぎなどが植えられていた。



田に植えている野菜（農家で育ちながら野菜の名前わからず）、大相模調整池

13時50分、富士見通りを歩く。14時2分、せいたかしま橋（177歩）を渡る。大相模調整池が広がっていた。14時24分、本日の終着駅である越谷レイクタウン駅に到着。2001年当時歩いた際はこのような駅はなかったと思うが・・・それが今では、駅前にイオンモールもあり、沢山の人で賑わっていた。駅に面したパン屋さんで、14時40分位から1時間位反省会。この反省会の時間を利用し、谷本さんと待ち合わせ場所の連絡を取り合う。越谷レイクタウン、秋葉原、御徒町、南浦和、武蔵村和と候補があがるが、谷本さんが現在新宿に居られるということで新宿とする。待ち合わせ場所は16時半頃、JR新宿西口駅とする。15時半頃、1次会の反省会は終了。小山さんとこの駅で別れる。残り8名で武蔵野線に乗り、南浦和方面に向かう。寺西さん、末澤さん、水野さんがこの駅で下車。武蔵浦和で下車しようとした瞬間、黄色い旗を思い出す。藤岡さんとこの駅で別れる。



越谷レイクタウン駅内のパン屋さんで反省会

残るは、大崎さん、藤本さん、宇賀神さん、樫原の4名。武蔵浦和で下車し、4名で旗の行方を吟味する。恐らく、反省会の会場に忘れたのではないかとということで、宇賀神さんから「探しに戻ります」の提言がある。その提言を受け、宇賀神さんと一時別れる。埼京線に乗り込み、藤本さんと別れる。16時7分、宇賀神さんから「旗ありまし

た」の連絡をSMSで頂く。直ちに。「了解・ありがとうございました。天狗でお待ちしています」の返信をする。16時11分、新宿西口に到着するや否や、谷本さんから電話あり。最初は上手く会えなかったが、やっと16時23分、無事JR新宿西口改札口前で対面できる。そして、新宿西口にある天狗に向かい、反省会がスタートする。17時半宇賀神さんが合流。4名で19時半位まで反省会が。旗の件で盛り上がる。自宅に21時前に到着。自宅に帰る否や原監督の優勝インタビューの場面だった。今日も楽しいわいわい会が開催でき感謝また感謝の一日であった。

今日も卒寿を卒業された寺西先輩の元気な歩きに感服また感服。また、宇賀神さんや西原さんのご尽力で小山さんに初参加頂き感謝感激。加えて、吉川駅から中川越えを選択する際、本日終始道案内役を頂いた水野さんが、赤い水道橋が渡れるかどうかを確認するため、交番に問い合わせ頂く場面にも対面。これを受け、わざわざバイクで現場まで確認しに行ってもらったお巡りさんに感謝また感謝。お蔭で、歩きと自転車はOKとの連絡を頂く。このようなケースは、私のウォーキングで何度も体験した。水野さんのきめ細かい配慮に改めて感服&脱帽。



新宿の天狗にて（無事旗回収）

今日も色々メイクドラマが多々あり楽しい楽しいわいわい会となった。ひとつは、もう少しく大切なわいわい会の旗をロストすることであったが、武蔵浦和駅で急遽ロストに気がつき、宇賀神さんに反省会の会場（Vie De France）まで探しに行ってもらったこと。結果的に無事見つけたりほっとする。今日は、宇賀神さんと遠い昔、鎌倉の居酒屋の

養老乃瀧で旗を忘れた件を語りながら歩いていた。まさか、旗に絡む事態が発生するとは。

二つ目は、巨人ファン以外には大変申し訳ありませんが、第75回のわいわい会時のタイミングに合わせて、原監督が率いる巨人軍が5年振り37度目の優勝を達成したこと。しかも偶然にも75勝61敗と75が重なった。伏兵の重信、小林、増田の各選手にエールを送りたい。原監督の就任当時の言葉を思い出した。2次反省会は本日の巨人対DeNAの対戦を気にしながらの反省会となったが、0対2から逆転して3対2で決めた。しかも自宅到着前で決めた。ここでも遠い昔を思い出した。4点位のビハインドから二岡の活躍で中日から逆転し優勝を決めたこと。このような目出度い日は、2001年12月1日（土）第5回わいわい会で、“愛子様ご誕生のビッグニュース”を聞き、井の頭線の渋谷駅界限において、総勢10名で感動し合ったシーンを思い出した。そして、渋谷ライオンに移り、わいわい会反省会の席上、祝杯モードで一杯になった日を。

旅は実に楽しいものである。そして、数字の世界は実に不思議なものである。今日も「人生とは不思議なものです」を痛感する一日になった。今日参加頂いたメンバーに感謝あるのみ。私事ですが、これで2000年5月から始めたウォーキングの通算営業キロは1万466km（活動日数515日）となる。

第4節 越谷レイクタウン～東川口（第76回わいわい会で対応）

2019年11月30日（土）快晴の中、第76回わいわい会（高松一高関東桜紫会の歩き同好会）を武蔵野線（越谷レイクタウン～越谷～東川口：営業キロ7.1km）にて開催。14名の仲間が、越谷レイクタウン駅に参戦する。また、反省会（忘年会）から2名が加わったので、本日の総勢は16名となった。



越谷レイク

昨日、末澤裕子さんと貝出さんから欠席の連絡あり。本日は家内に南林間駅まで送ってもらい、新宿から埼京線、武蔵浦和から武蔵野線を活用し臨む。雪化粧した富士山が埼京線から見える。9時半頃、越谷レイクタウン駅に到着。木下広一さん、溝縁さん、宇賀神さん、大崎さんがパン屋さんで寛いでいた。藤本さん、鶴巻さん、木下喜久代、多田野さん、山本さん、門口さん、植村さん、岡本さん、寺西さんと越谷レイクタウン駅に登場する。10時少し前に14名となる。あと数分だけ待つことにするが、NGとなる。

10時5分、越谷レイクタウン駅で結団式を終え、越谷レイクに立ち寄って、越谷駅に向けてスタート。10時21分、こあじさし橋を渡る。川に沿った路筋を歩き、10時33分、鉄道下を潜り、鉄道の左側を歩く。10時34分、光陽中学校前を通過。その先に

川柳橋があった。10時36分、鉄道に沿った歩道を歩く。右手には流石首都圏、電車や貨物車両が頻繁に通過して行く。10時42分、越谷市立明正小学校前を通過。



越谷レイクタウン駅、越谷駅に向けて

10時51分、私の苗字の一字がある「(株)樫の木製作所」前を通過。道筋には「駅伝大会コース」の看板があった。10時54分、登戸橋を渡る。11時20分、少し早いが、北京餃子軒に入る。まだ誰客がいなく、2階にある会場に案内される。この店で1時間位寛ぐ。この店は、人気があるのか、我々がこの店を出る際には若者で一杯であった。



つたい歩きで駅伝コース登場、北京餃子軒



ランチタイムのひと時



北京餃子飯店、越谷阿波踊り由来前、南越谷駅

12時24分、南越谷阿波踊り由来前を通過。12時31分、南越谷駅に到着。駅前には越谷阿波踊りの像があった。偶然にも私の孫2人の名前と同じ活字（大河・凜）と対面し感動する。



南越谷駅前

ここから、出羽公園にかけ、道なき道を歩く。国道4号線を渡ろうとするが、横断歩道がなく渡れず。500m位引き返し、13時28分、七左町と記した陸橋を渡る。ここから女性陣のナビをベースに歩く。13時51分、植村さんの誘導により出羽公園に入る。この公園で20分位休憩。14時11分、土俵があった。



出羽公園と公園内の土俵

14時12分、紅葉が綺麗な道筋を歩く。14時26分、難所の道筋であったあやせん橋を渡る。残念ながら万歩計を忘れたので測定できず。14時34分、鉄道下を潜り、鉄道の右側を歩く。14時38分、多田野先輩の足取りは重たそうであった。14時41分、戸

塚佐藤第2公園前を通過。15時4分、車パンク手当に出向いた藤本さんを除き、東川口駅前で記念写真を撮る。20分位、駅前に滞在し、南浦和にある忘年会会場“養老乃瀧”に向かう。寺西さん、門口さん、木下さんがここでアップ。少し、会場探しにてこずるが、14時25分位から、福田さん、福家さんの合流もあり、忘年会スタート。約2時間半、忘年会を堪能する。



越谷駅前（阿波踊り像）、遠回りして国道4号の陸橋越え、出羽公園に入る

紅葉が見頃の中、しかも小春日和の中、14名で武蔵野線の風情を堪能する。勘所がいい女性が多数いて、北京餃子軒でのランチタイムの選定は最高であった。14名が一堂に会せた他、タイミングよし、味よし、値段よし、場所よしのひと時を満喫できる。最近では思い出に残るランチタイムであった。また、南越谷駅前の阿波踊りの像は、四国出身の我々仲間として親近感を覚えた。さらに、出羽公園の紅葉鑑賞は、南越谷駅から東川口駅に向かう際、道なき道を歩き、疲れた心身を癒してくれた。女性陣のナビによる機敏な活躍がなければ、大幅に遠回りの道筋になった恐れもある。女性陣に感服また感服。そして、東川口駅手前での藤本幹事長による、見知らぬ人の車パンクへの手助けは、高松一高出身の一人として感銘・感服・感動・感激した。



難所を越えやれやれ、東川口駅



出羽公園内



紅葉の出羽公園散策

いつもの通り卒寿を卒業された寺西大先輩の元気な歩き振り、日帰りのコースで初参加の桜紫会前会長多田野氏の姿があり会は盛り上がる。また、高松一高関東桜紫会の立役者の福田初代幹事長や福家会長も南浦和での反省会から参加され、思い出に残る充実した第76回わいわい会となった。しかも、2000年11月発足のわいわい会から一度も延期や中止することなく、76回目が更新でき、天や神をはじめ、本日参加頂いたメンバーに感謝また感謝。この場をお借りして厚く熱く御礼申し上げます。私事ですが、本日で通算営業キロは1万533km（519回目）を達成。



養老乃瀧で打ち上げ